九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

九州大学百年史 第6巻 : 部局史編 III

九州大学百年史編集委員会

https://doi.org/10.15017/1801801

出版情報：九州大学百年史. 6, 2017-03-31. Kyushu University
バージョン：
権利関係：

執筆者一覧（50 音順）

第 15 編　芸術工学府・芸術工学部・芸術工学研究院

伊藤裕之　大井尚行　尾本章　白石君男　竹之内和樹　田村良一
鶴野玲治　藤智亮

第 16 編　システム情報科学府・システム情報科学研究院

荒木啓二郎　井上昌義　鵜林尚靖　岡田龍雄　木須隆暢　日下部茂
佐道泰造　正代隆義　谷口倫一郎　藤田博　實松豊　坂内英夫
吉田啓二

第 17 編　総合理工学府・総合理工学研究院

青木俊之　内野喜一郎　島ノ江憲剛　田中雅慶　谷本潤　中島秀紀
中島英治　林徹夫　原田明　松永信博　渡辺幸信

第 18 編　生物資源環境科学府・農学部・農学研究院

青木智佐　麻生陽一　飯田弘　池内義秀　石野良純　磯田宏
一瀬博文　伊東信　井上英二　井上眞理　上野修　上野高敏
内野敏剛　及川信　大賀祥治　大嶋雄治　大槻恭一　岡本正宏
岡安崇史　沖野望　尾崎行生　片倉喜範　金子たかね　紙谷聡志
北岡卓也　北野雅治　木村誠　日下部宜宏　久原哲
久保田哲也　熊丸敏博　古賀脩　近藤哲男　齋藤和幸　酒井謙二
佐藤宣子　佐藤匡央　凌祥之　清水邦義　清水進　下條雅敬
下田満哉　白石進　白畑實隆　宗知紀　園元謙二　髙木正見
髙須啓志　竹川薫　田代康介　田代幸寛　立花宏文　田中史彦
田畑正志　土屋健一　堤祐司　津山孝人　土居克美　中尾実樹
中野豊　南石晃明　西村正太郎　西本悦子　服部眞彰　花井泰三

濱田浩幸　原田昌佳　伴野豊　東孝寛　平島明法　平松和昭
廣渡俊哉　福田晋　藤本登留　古瀬充宏　古屋茂樹　古屋成人
前田幸嗣　松井利郎　松岡健　松村順司　松山宣明　松山倫也
宮本敬久　牟田滋　望岡典隆　望月俊宏　森高正博　森裕樹
矢部光保　山上健　山川武夫　山田耕路　吉田敏
吉田茂二郎　吉村淳　若菜章　和田信一郎

第 19 編　システム生命科学府

伊良皆啓治　岡本正宏　久原哲　神田大輔　舘田英典　田村茂彦
村上輝夫

第 20 編　統合新領域学府

田北雅裕　目代武史　森田昌嗣　渡邊由紀子

第 21 編　高等研究院

巌佐庸　香月昺　笹月健彦　新海征治　西村大

第 22 編　生体防御医学研究所

石谷太　稲葉謙次　神田大輔　佐々木裕之　鈴木聡　鈴木敦史
須山幹太　谷憲三朗　藤博幸　中別府雄作　中山敬一　服巻保幸
福井宣規　牧野直樹　森正樹　山﨑晶　吉開泰信

第 23 編　応用力学研究所

伊藤智之　伊藤早苗　稲垣滋　今脇資郎　内田孝紀　鵜野伊津志
馬谷紳一郎　及川正行　大澤一人　大屋裕二　岡部淳一　岡村誠
岡本創　柿本浩一　柏木正　烏谷隆　寒川義裕　北島一徳
蔵元英一　小寺山亘　佐々木真　佐藤可織　上瀧恵里子　末吉誠

図子秀樹　高雄善裕　高橋清　竹松正樹　竹村俊彦　辻英一
東藤貢　徳永和俊　中村一男　中村昌彦　永島芳彦　花田和明
広瀬直毅　胡長洪　本地弘之　松野健　溝田武人　光易恒
山本勝　和方吉信　汪文学

第 24 編　先導物質化学研究所

辻正治　永島英夫　三島正章

第 25 編　情報基盤研究開発センター

渡部善隆

第 26 編　健康科学センター

大柿哲朗　杉山佳生　丸山徹

第 27 編　病院

赤司浩一　安藤眞一　飯原弘二　後　信　江藤正俊　大賀正一
大屋信義　小川佳宏　小田義直　柏﨑晴彦　加藤聖子　神庭重信
北園孝成　吉良潤一　康東天　古谷野潔　塩瀬明　清水周次
下野信行　須藤信行　園田康平　髙橋一郎　田口智章　筒井裕之
土井俊郎　中川尚志　中島康晴　中島直樹　中西洋一　中村誠司
中村雅史　西村英紀　野中和明　橋爪誠　濵田正美　平川雅和
古江増隆　外須美夫　堀内孝彦　本田浩　前田英史　前原喜彦
増田智先　水元一博　三森功士　森悦秀　横山武志　吉浦一紀
和田尚久
小林晶　原　寛　原寿郎

第 28 編　附属図書館

池田香織	井ノ上俊哉	江藤弘史	大田海	大瀧礼二	沖政広
梶嶋政司	古賀幸成	小柳貴俊	田中由紀子	中尾康朗	
原賀可奈子	別府妙子	星子奈美	堀優子	宮尾由美子	宮嶋舞美
三輪宗弘	安永振一郎	山口良子	山根泰志		

図表一覧

第 15 編　芸術工学府・芸術工学部・芸術工学研究院

図 15-1　受託研究の推移

第 16 編　システム情報科学府・システム情報科学研究院

図 16-1　システム情報科学府・研究院発足当時の建物玄関と看板（箱崎キャンパス工学部 2 号館、1996～2006 年）
図 16-2　教育研究のスナップショット。(a)ドライブシミュレータ、(b)海外との遠隔操作による医療支援、(c)味覚センサ、(d)超伝導実験設備。
表 16-1　システム情報科学研究科／学府・研究院の沿革
表 16-2　歴代システム情報科学研究科・研究院長
表 16-3　情報理学専攻の担当教員
表 16-4　知能システム学専攻の担当教員
表 16-5　情報工学専攻の担当教員
表 16-6　電気電子システム工学専攻の担当教員
表 16-7　電子デバイス工学専攻の担当教員
表 16-8　情報学専攻の担当教員
表 16-9　情報知能工学専攻の担当教員
表 16-10　電気電子工学専攻：情報エレクトロニクスコースの担当教員
表 16-11　電気電子工学専攻：電気システム工学コースの担当教員

第 17 編　総合理工学府・総合理工学研究院

図 17-1　総合理工学研究科（学府／研究院）沿革
図 17-2　学内開放ポスター（1989 年）
図 17-3　旧高エネルギー物質科学専攻棟（現先端エネルギー理工学専攻 H 棟）

図 17-4　高エネルギー物質科学専攻の主な出来事
図 17-5　修士課程入学者の内訳
図 17-6　博士後期課程入学者の内訳
図 17-7　再編後の専攻と研究所の協力関係
図 17-8　物質理工学専攻修士課程への入学者数とその構成
図 17-9　物質理工学専攻博士課程への入学者数とその構成
図 17-10　修士および博士課程修了者数と博士学位授与数
図 17-11　修士課程授業科目の相互関係図
図 17-12　大学別修士課程入学者の割合（1998～2011 年度）
図 17-13　博士後期課程入学者の割合
図 17-14　大学別修士課程入学者の割合
図 17-15　博士後期課程入学者の割合
表 17-1　総合理工学研究科情報システム学専攻の講座編成
表 17-2　総合理工学研究科材料開発工学専攻の講座編成
表 17-3　エネルギー変換工学専攻の教官の変遷
表 17-4　総合理工学研究科分子工学専攻の講座編成
表 17-5　高エネルギー物質科学専攻の教員
表 17-6　年度別修士課程修了者数と博士学位（甲）取得者数の変遷
表 17-7　熱エネルギーシステム工学専攻の講座編成
表 17-8　物質理工学専攻の講義科目（1998～1999 年度）
表 17-9　物質理工学の講義科目（2000 年度以降）
表 17-10　物質理工学専攻の教育体制の変遷
表 17-11　修士課程学生の就職先
表 17-12　博士課程学生の就職先
表 17-13　専攻発足当時の各講座の教官構成および教育・研究内容
表 17-14　教育体制の変遷（1998 年 4 月～2012 年 3 月）
表 17-15　発足当時の専攻の構成と講座の教育・研究内容

表 17-16　発足当時の専攻の教官構成と研究テーマ

第 18 編　生物資源環境科学府・農学部・農学研究院

図 18-1　学部、大学院修士課程、大学院博士後期課程の入学定員、入学者の推移
図 18-2　1954 年～2012 年の留学生受け入れ数の推移
図 18-3　2012 年時点での農学部建物配置
図 18-4　開洋丸によって西マリアナ海嶺域で採捕されたニホンウナギ親魚（2008 年）
図 18-5　干拓工学講座初代教授高田雄之博士
図 18-6　気象学統計学講座初代教授鈴木清太郎博士
図 18-7　研究室屋上の気象レーダー
表 18-1　1937 年時点での農学部の構成
表 18-2　1920 年農学科の授業科目表
表 18-3　1966 年入学者に課された必修科目一覧
表 18-4　農学研究院新旧組織対応表
表 18-5　大学院重点化に伴う学部改組
表 18-6　2010 年改組後の農学研究院の構成
表 18-7　学士・修士および博士の学位取得者数（2012 年まで）
表 18-8　国際交流協定締結大学・機関等
表 18-9　寄附講座一覧
表 18-10　協定締結自治体一覧

第 19 編　システム生命科学府

図 19-1　システム生命科学府講座構成と関連研究院等との関係
図 19-2　システム生命科学府のカリキュラム構成
図 19-3　システム生命科学府双方向遠隔授業システム

図 19-4　システム生命科学府講義時間割の一部
図 19-5　バイオインフォマティクス春の学校
図 19-6　システム生命科学府のカリキュラム改革案
図 19-7　システム生命科学府における教育領域
表 19-1　システム生命科学府の講座構成と責任部局
表 19-2　システム生命科学府学位授与状況
表 19-3　学際教育推進コースのカリキュラム
表 19-4　システム生命科学府の組織編成の特徴

第 20 編　統合新領域学府
図 20-1　統合新領域学府第 1 回入学式（2009 年）
図 20-2　総合学習プラザ（伊都）旧工学部 5 号館（箱崎）（2009 年）
表 20-1　担当教員一覧

第 22 編　生体防御医学研究所
図 22-1　別府地区配置図（2009 年）
図 22-2　生体防御医学研究所福岡地区
図 22-3　福岡地区配置図（2009 年）
図 22-4　記念式典での遠藤初代所長の挨拶
図 22-5　第 1 回教授会集合写真
図 22-6　研究所発足時の機構図（1982 年 4 月）
図 22-7　生体防御医学研究所年史の概要
図 22-8　遺伝情報実験センター（2011 年 12 月撮影）
図 22-9　生体防御医学研究所機構図（2010 年 4 月 1 日現在）
図 22-10　第 335 回教授会（2011 年 2 月 9 日）集合写真
図 22-11　佐々木裕之所長による生体防御医学研究所の現況報告
図 22-12　牧野直樹九州大学病院別府病院長による別府病院の現況報告

図 22-13　記念撮影

第 23 編　応用力学研究所

図 23-1　応用力学研究所開所式（1951 年 10 月）
図 23-2　研究所親睦会「暖流会」新年会、恒例の記念撮影（2012 年 1 月）

第 24 編　先導物質化学研究所

図 24-1　生産科学研究所と第二分校の正門
図 24-2　箱崎地区旧法文学部本館（1959 年）
図 24-3　『生産科学研究所関係綴』
図 24-4　生産科学研究所（久留米分室）職員（1956 年）
図 24-5　生産科学研究所（1981 年竣工）
図 24-6　生産科学研究所から機能物質科学研究所へ部門・分野の変遷
図 24-7　機能物質科学研究所職員（2002 年）
図 24-8　有機化学基礎研究センター
図 24-9　先導物質化学研究所の発足（専任分野）
図 24-10　先導物質化学研究所（筑紫地区）
図 24-11　先導物質化学研究所（伊都地区）
表 24-1　先導物質化学研究所の沿革
表 24-2　生産科学研究所部門の変遷
表 24-3　有機化学基礎研究センターの部門構成と発足時期
表 24-4　流動部門教員の変遷

第 25 編　情報基盤研究開発センター

図 25-1　中央計数施設の組織図（創設時）
図 25-2　OKITAC 5090H
図 25-3　中央計数施設の出版物

図 25-4　墜落炎上した米軍機
図 25-5　墜落による被害
図 25-6　大型計算機センター組織図（創設時）
図 25-7　大型計算機センター建物増築前と増築後
図 25-8　FACOM 230-70 と FUJITSU M-1800/20
図 25-9　FACOM VP100 と FUJITSU VP2600/10
図 25-10　大型計算機センターの出版物
図 25-11　情報処理教育センター組織図（創設時）
図 25-12　仮設情報処理教室
図 25-13　実習室
図 25-14　計算機室
図 25-15　情報処理教育センターの出版物
図 25-16　KITE 組織図
図 25-17　ネットワーク管理者向け講習会
図 25-18　KITE 運用センターの出版物
図 25-19　情報基盤センターの組織図
図 25-20　情報基盤センターの各種出版物
図 25-21　情報基盤研究開発センター組織図（2012 年 3 月現在）
図 25-22　情報基盤研究開発センターの各種出版物
表 25-1　汎用コンピュータシステムの変遷
表 25-2　スーパーコンピュータシステムの変遷

第 26 編　健康科学センター

図 26-1　センター発足時の組織図
図 26-2　センターのクレスト（2011 年頃）
図 26-3　センター研究棟の前景（1982 年頃）
図 26-4　センター研究棟の見取り図

図 26-5　センターの標示石（2009 年）
図 26-6　健康科学センターの組織図と構成
図 26-7　センターのニュースレター「かわら版」（2009 年 4 月）
図 26-8　第一部門の教員を中心に作成した健康・スポーツ科学科目テキスト（2007 年頃）
図 26-9　全学的なウォーキングイベント「QU ウォーク」のポスター」（2009 年）
図 26-10　学生定期健康診断の案内板（2009 年）
図 26-11　学生定期健康診断受付風景（2009 年）
図 26-12　筑紫地区ビスタホール内のフィットネスルームの様子（2009 年）
図 26-13　シームレスな全学サービス提供の概念図（2011 年）
図 26-14　メンタルヘルス業務に関する学内外連携の現状と将来展望（2012 年）
図 26-15　学生メンタルヘルスの全学的支援サイクル（2012 年）
図 26-16　学生相談機関と健康科学センターの研究・連携図（2012 年）

第 27 編　病院

図 27-1　黒田藩医学校「賛生館」の印鑑（1867 年）
図 27-2　現在の九州大学病院地区に移転した県立福岡病院玄関
図 27-3　京都帝国大学福岡医科大学設置の勅令第 54 号（1903 年 3 月 24 日公布）
図 27-4　京都帝国大学福岡医科大学第 1 回卒業生（1907 年）
図 27-5　九州帝国大学医学部附属医院玄関（1920 年）
図 27-6　九州帝国大学医学部正門（1923 年）
図 27-7　占領下の医学部正門の標札（1946 年）
図 27-8　1985 年当時の九州大学医学部附属病院全景（第 1 期工事 1970 年完成）

図 27-9　新生児集中治療施設
図 27-10　2009 年 9 月九州大学病院新病棟が完成
図 27-11　再生歯科・インプラントセンター
図 27-12　ARO 次世代医療センター
図 27-13　内視鏡外科手術トレーニングセンター
図 27-14　小児医療センターのライトコート
図 27-15　救命救急センター／小児救命救急センター
図 27-16　アジア遠隔医療開発センター
図 27-17　機構図（2014 年 4 月 1 日現在）
図 27-18　PET/MRI 装置
図 27-19　CT による冠動脈造影
図 27-20　保存科外来（1968 年頃）
図 27-21　保存科外来（1982 年頃）
図 27-22　新洗浄装置（2013 年 7 月）
図 27-23　分子イメージングセンター全景およびサイクロトロン（2013 年）
図 27-24　術中迅速診断（2003～2012 年）
図 27-25　新病院における内視鏡検査の様子
図 27-26　整備された遠隔医療会議室
図 27-27　別府病院
表 27-1　別府病院の主な設備

第 28 編　附属図書館

図 28-1　図書閲覧室（明治期）
図 28-2　図書閲覧室内部（1914 年）
図 28-3　長壽吉
図 28-4　竹林熊彦
図 28-5　田中鉄三

図 28-6　竣工当時の附属図書館本館
図 28-7　附属図書館閲覧室（1928 年）
図 28-8　戦争に関する資料展示（1942 年）
図 28-9　附属図書館事務室（1949 年）
図 28-10　附属図書館指定図書室（1965 年）
図 28-11　竣工当時の中央図書館
図 28-12　メインカウンター
図 28-13　農学部書庫および標本庫（戦前）
図 28-14　中央図書館計算機室（1981 年頃）
図 28-15　中央図書館増築工事（1987 年）
図 28-16　九州大学統合移転に伴う附属図書館の遷移
図 28-17　貴重文物講習会（2010 年）
図 28-18　落成式当日の医学部図書館
図 28-19　竣工当時の医学分館
図 28-20　図書閲覧室（1935 年頃）
図 28-21　講堂（1965 年頃）
図 28-22　教養部分館（1980 年 4 月）
図 28-23　芸術工学図書館（2007 年）
図 28-24　筑紫図書館（2006 年）
図 28-25　理系図書館（2006 年）
図 28-26　伊都図書館（2009 年）
図 28-27　採訪日記（史料採訪旅行の日記、1934 年）
図 28-28　産業経済資料部門（2007 年）

九 州 大 学 百 年 史　第 6 巻

部 局 史 編 Ⅲ

2017（平成 29）年 3 月 31 日発行（WEB 公開）

編集　九州大学百年史編集委員会

発行　九　州　大　学